

## 「第2回アドバイザー会議」における質問内容及び回答内容

調書番号:7 事業名:ツアー造成促進事業費

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
村上アドバイザー	・バスツアーの旅行会社以外に、るるぶなどのメディアや楽天などの予約サイトなどの会社は参加しているのか？	総括課長補佐 池田 浩二	・参加している。
村上アドバイザー	・バスツアーの旅行会社がメインとなると、ターゲットは中高年層になるということか？	総括課長補佐 池田 浩二	・ターゲットは特に定めていないが、バスツアーを利用する客層の傾向としては高めの年齢層である。
村上アドバイザー	・アンケート結果で、旅行会社は新しい情報などを求めているようだが、年2回の情報発信では常に新しい情報を発信しているのか。	総括課長補佐 池田 浩二	・新しい情報を発信するようにしている。また、既存の素材であっても切り口を変えて情報発信している。
村上アドバイザー	・県内市町村では同様の事業を行っているのか。	総括課長補佐 池田 浩二	・同様の事業はない。
村上アドバイザー	・本事業には、県と機構で何人くらい当日対応しているのか。	総括課長補佐 池田 浩二	・県が5名、やまなし観光推進機構が5名の計10名程度。

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小澤アドバイザー	・先日知事がワイン県を宣言したが、ワインに関する情報を発信した方がよいのではないか。(意見)		・意見のため回答無し。
小澤アドバイザー	・国立公園の規制により、昇仙峡の魅力づくりが難しい部分もあり、規制緩和できるような取り組みも必要ではないか。(意見)		・意見のため回答無し。
小澤アドバイザー	・桃と菜の花の景色などの情報発信ももっと行った方がよい。(意見)		・意見のため回答無し。
小澤アドバイザー	・県内を訪れる旅行者が多い季節はいつか。	総括課長補佐 池田 浩二	・春は桜の時期、夏は夏休み期間、秋は紅葉がハイシーズンであるが、強いていえば冬の来訪が少ない傾向にある。
小澤アドバイザー	・今後リニアが開業した際に、山梨に人を留める方策を検討する時、月ごとの人の流れを把握し分析する必要があると思うがどうか。	総括課長補佐 池田 浩二	・国の宿泊旅行統計など、観光客の動向データは把握している。リニアの活用に関しては、観光部だけでなく他部局も含め県庁全体で検討を行っていく予定。
小澤アドバイザー	・ロコミなど人をもっと活用して情報発信していくことが重要である。(意見)	総括課長補佐 池田 浩二	・当課では、県内留学生を対象にしたSNSによる情報発信事業で留学生の母国に向けた県内観光地の情報発信を行ったり、県にゆかりがあり情報発信力のある方を「やまなし大使」に任命し、県外から山梨の情報発信をしていただいている。

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小口アドバイザー	<p>・毎回情報提供する内容を決めるのは大変ではないか。どのような方法で毎回内容を決めているのか。</p>	主任 長田 浩志	<p>・その時々での県内のトピックスを収集している。例えば、平成30年9月開催時には、日本遺産認定や東京オリンピック自転車ロードレースの開催決定などがあった。平成31年2月開催時には、日本酒を取り上げたが、県で推進している水ブランドを踏まえ、水系ごとに水の味が異なることをPRするなど、切り口を変えて情報提供した。</p>
小口アドバイザー	<p>・情報収集の方法に限界があるように思われるので、企画を考える仕組みを考えた方がよいのではないか。</p>	課長補佐 中村 洋一	<p>・毎月1回、観光部とやまなし観光推進機構で戦略会議を開催しており、新しい情報の共有など風通し良くしている。</p>
小口アドバイザー	<p>・観光商談会に参加している県内事業者の名簿を3年分提出してほしい。</p>	課長補佐 中村 洋一	<p>・やまなし観光推進機構会員の営業活動に関わることなので、個々の事業者に了解を得ないと提供できないと考える。</p>
小口アドバイザー	<p>・県内事業者はリピーターの参加社も多く、あまり新規業者が参加していないように思うが、機構の会員以外の事業者も参加できないのか。</p>	総括課長補佐 池田 浩二	<p>・本事業はやまなし観光推進機構の事業でもあり、会員である県内事業者にメリットがあるように、会員を対象に参加募集をしている。</p>
小口アドバイザー	<p>・機構の会員に限定すると毎回参加するところが同じであり、新しい観光スポットなどあまり参加できていないのではないかと考えるがどうか。</p>	総括課長補佐 池田 浩二	<p>・旅行会社に売り込みたいと考える新しい県内事業者は、概ねやまなし観光推進機構の会員になっていると思われ、それほど会員以外で売り込みたいと考える県内事業者はないのではないかと考える。もし、そういったところがあれば、機構の会員になってもらうよう声がけをしていく。</p>

アドバイザー	質問内容	説明者職・氏名	回答内容
小roadバイザー	・観光商談会では県内事業者から参加費は徴収しているのか。	総括課長補佐 池田 浩二	・本事業では徴収していない。やまなし観光推進機構の会員としての会費は別で支払っていただいている。
小roadバイザー	・観光商談会に参加できる県内事業者の数に限りはあるのか。	総括課長補佐 池田 浩二	・参加数に制限はない。
小roadバイザー	・自治体の参加も多いが、自身のエリアの紹介や商談を行っているのか。	総括課長補佐 池田 浩二	・それぞれの市町村の新しい情報などを売り込んでいる。
小roadバイザー	・インバウンドについても考えているのか。	総括課長補佐 池田 浩二	・インバウンドについては近年増加しており、意識して対応している。
	以上		